

# 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

## ②施設・事業所情報

名称：	北寺尾むつみ保育園	種別：	認可保育園
代表者氏名：	園長 佐藤 哲哉	定員（利用人数）：	60（71）名
所在地：	230-0074 神奈川県横浜市鶴見区北寺尾5-7-20		
TEL：	045-716-6853	ホームページ：	<a href="https://www.kitateraomutsu-mihoikuen.com/">https://www.kitateraomutsu-mihoikuen.com/</a>
【施設・事業所の概要】			
開設年月日	2013年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 毛里田睦会		
職員数	常勤職員： 11名	非常勤職員：	17名
専門職員	保育士 15名	栄養士	2名
	看護師 0名	調理員	3名
	用務員 6名	園長	1名
施設・設備の概要	居室数： 保育室2部屋、調理室、事務室、支援室	設備等：	園庭、シャワー、トイレ

## ③理念・基本方針

法人使命「志と誇りを高く！自分も周りもしあわせに！そして円満へ。」を理念を胸に、乳幼児教育に取り組んでいます。  
まずは、自分のために、それが満足したら、次には周りの人々のためになるよう行動することを基本とし、円満にまいります。

<育てたい子どもの姿>

1. 好奇心のある子ども ～ 何にでも興味をもち集中できる子
2. 共感力のある子ども ～ 誰かの気持ちに寄り添える子
3. 自己肯定感のある子ども ～ 生まれてきて良かった、自分は自分でいいと感じる子

④施設・事業所の特徴的な取組

園は緑が多く残る静かな住宅街にあります。保育方針は「子供たち一人ひとりのために最善の利益を」「子供たち一人ひとりのために信頼と愛情を」「子供たち一人ひとりのために地域に貢献を」です。理念に関しては「天命を果たすための根っこづくり」を掲げています。0歳児から2歳児までの保育では養護を中心に、フラッシュカードを用いて数字や漢字に興味を持つようにしたり、3歳児以降はワークを使った「読み・書き・計算」、毎日の活動として、走ったり体操をしたりして体力づくりに励み、柔軟性や運動能力を高めています。アフタースクールとして、夏場にはスイミングスクール、年間を通じヒップホップ、英語、サッカー、絵画を実施しています。これらは専任の外部講師により、子どもの発達状況に合わせてカリキュラムを組んでいます。英語では歌やゲームなどの遊びを通して、外国人講師とともに英語に慣れ親しんでいます。また、日常の活動でも製作、自由画、歌、手遊び、リトミックを行うなど、子どもの体力や運動能力の向上とともに気持ちを自由に表現する機会を設けています。自然体験として近隣の公園に行き、春には桜やちょう、夏にはせみやかぶとむし等、秋には落ち葉やどんぐりを集め、遊んだりしています。近隣の畑を借りてさつま芋栽培に挑戦したり、園庭で夏野菜を栽培したり、さまざまな経験を通じ、豊かな感性をはぐくんでいます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年6月9日（契約日）～ 2023年2月8日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2 回（ 2017 年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆キャリアパス、自己評価、目標管理など、職員の資質向上に役立てています

法人では「キャリアパス」を策定し、職員が将来の見通しがたてられる仕組みを運用しています。キャリアパスは階層（標準年数）ごとに必要な研修、資格・経歴、資格要件を示しています。これに沿って職員は専門職としての職業能力の開発に取り組んでいます。さらに職員の自己評価では、人事評価の機能をあわせ持っており、園長が行う他者評価を通じて、人事システムとして運用されています。さらに職員は、目標管理シートを使って、個々の目標管理を行い、園長は面接での助言・指導を通じて、職員の目標管理を支援しています。当園では、総合的な人事システムを活用して、職員の資質の向上に取り組んでいます。

◆基本的な生活習慣は子どものやる気を引き出して身につくようにしています

園では子どもの発達状況に合わせて、手洗いや着替えなどの生活習慣が身につくように日々活動しています。どのようにしたら子どもが自分からやってみようとするのか、職員間で話し合いを重ね、子どものやる気にスイッチが入り、楽しく生活習慣を身につけられるのか工夫しています。年齢に合わせ手洗い場にポスターを貼り、手洗い・うがいの方法やその理由等も知らせ、ペープサートや絵本等も使用し、視覚的、実践的に大切さを伝えています。日常の着替え、片付けなどでも、子どもが自分でしてみようという気持ちを大切にしています。保育士は、子どもができた時には心から褒め、子どもが興味、関心を持てるように工夫しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

神奈川県福祉サービス第三者評価を受審させていただき、日々の保育運営、保育内容に関して振り返ることができ現状の把握、理解を深めることにつながりました。基本を再認識するとともに、問題点に向き合い改善していきます。

今後も、地域との交流を深め、一人一人の子どもたちの心に寄り添い、評価者の方、保護者の皆様から頂いたご意見を受け、職員一同情報共有をし日々の運営に反映していきたいです。

保護者の方々にはお忙しいところアンケートにご協力をいただきましたこと、また、評価者の皆様には多くの評価・御指導をいただきまして誠にありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり